

朝会での話 ～みんなのよさをみつけていきましょう～ 2/9

花を見ていると何だか気持ちが明るくなったり、心が落ち着いたりします。今、この花がきれいに咲いていられるのは、花だけの力でしょうか。そうではありません。二つのものがあるおかげです。

一つ目は何でしょう。それは「花瓶」です。花瓶がなければ花は倒れてしまいます。

二つ目は何でしょう。それは、花瓶の中の「水」です。水がなければ、花は枯れてしまいます。

ぱっと見ると、花ばかりに目がいってしまいますが、花瓶も水も、花と同じでとても大切です。花、花瓶、水の三つがそろってはじめて私たちを楽しませてくれます。……略……みなさんは一人一人、好きなことや性格も違います。でも、全員に必ずよさがあります。

自分のよさはなかなか気づきません。みなさんに友達のよさを見つけたら「こんなところがいいよ」と、友達にどんどん教えてほしいと思います。教えられたら「そうか、自分にもそんなよさがあるんだな」と自信をもってほしいです。そのことが一人一人の笑顔になります。今よりももっとみんなの笑顔があふれるすてきな学校にしていきましょう。



二川小学校創立150周年記念に向けて 児童集会より 2/16

令和4年度、本校は創立150周年を迎えます。児童集会では、運営委員会のみなさんが二川小の歴史についてクイズを出題し、みんな真剣に聞き入っていました。また、PTA会長の柴田國汎様、共育ボランティア代表の児玉和久様をお招きし、本校の歩みについて興味深い話をいただきました。保護者の皆様にもぜひ視聴していただきたいと考え、児童集会の様子をYouTubeに配信しました。二川小ホームページより、ご覧いただけます。パスワードはぜひ、ご覧ください。



ことばの大切さ

学校では、たくさん子どもたちが安全に楽しく生活することができているために、大切にしていることがたくさんあります。あいさつやことばもそのひとつです。

子どもたちはふだん、教職員や友達、外部の方とさまざまなあいさつやことばを交わし、コミュニケーションをとりながら生活しています。

例をあげますと、朝の「おはようございます」食事の「いただきます、ごちそうさまでした」トラブルがあったときの「ごめんなさい」相手に何かをしてもらったときの「ありがとう」学校に来校された方に「こんにちは」見学先での「よろしくお願いします」そして下校時の「さようなら」などです。

ご家庭ではどうでしょう。お子さんが出かけるときの「行ってきます、行ってらっしゃい」帰宅したときの「ただいま、おかえり」などがあります。そして、これらにはそれぞれ意味があるそうです。(諸説あります)「行ってきます」は、「行って必ず帰ってきます」という約束のことば。「行ってらっしゃい」は、「行ったら必ず帰っていらっしゃい」という相手の無事を祈る気持ちがことばになったもの。

「ただいま」は、「ただ今無事に帰りました」という報告のことば。「おかえり」は、「よく帰ってきたね。よかった」という相手が無事で本当にうれしい気持ちがことばになったものだそうです。

このように、ことばの奥にある素敵な意味を改めて知ると、何だかこのことばを使うたびに気持ちが温かくなり、今まで以上に相手のことが大切に思えるように感じます。

ことばひとつで仲良くなったり、相手を傷つけたりすることもあるものです。ご家庭でもことばの意味について話題にしてみてもいいかもしれません。